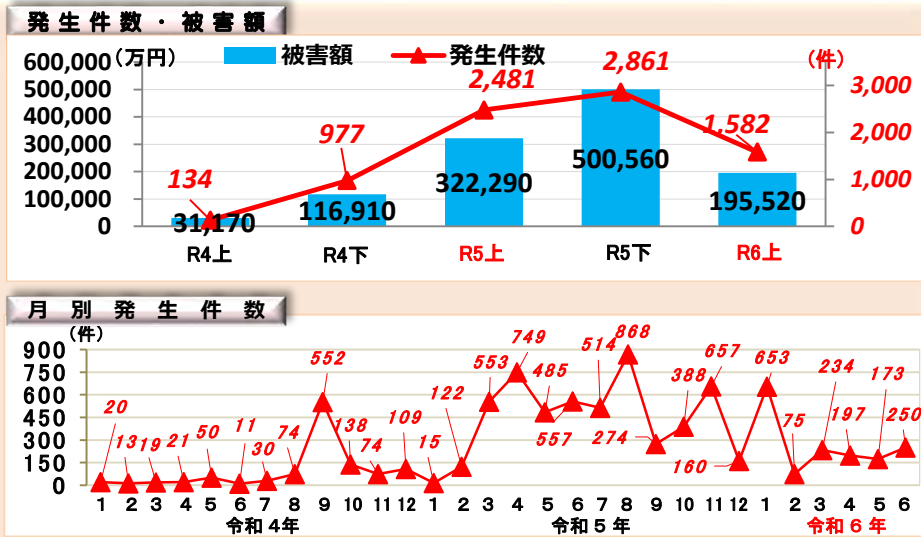


インターネットバンキングに係る不正送金事犯（都内）

- ◆ 発生件数 1,582件
(前年同期比 - 899件)
- ◆ 被害額 約19億5,520万円
(前年同期比 - 約12億6,770万円)

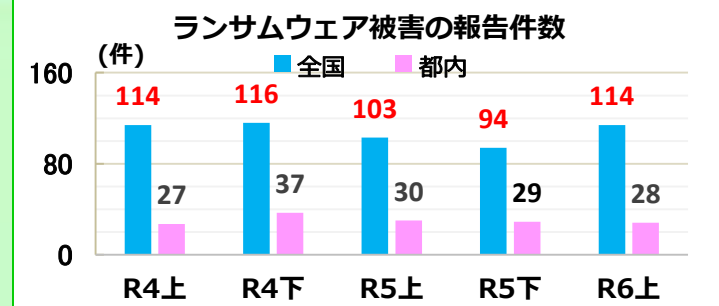
インターネットバンキングに係る不正送金事犯による被害は、令和5年上半期と比較して、発生件数が約36%減少し、被害額も約39%減少した。



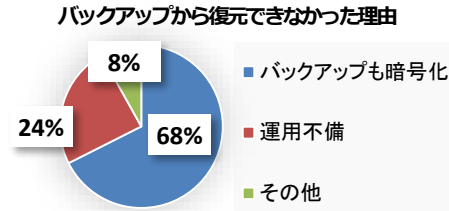
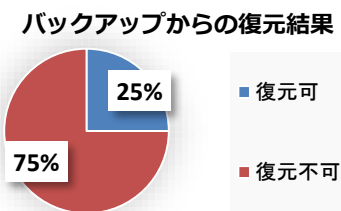
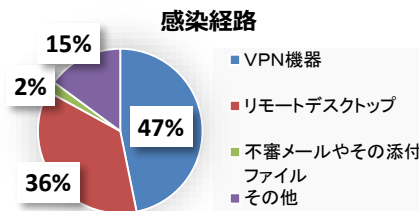
※メールやSMSに記載されたリンクをクリックせず、内容の確認は、公式サイトやアプリを利用しましょう。
※携帯電話会社等の迷惑メッセージブロック機能を活用しましょう。

ランサムウェアの情勢

- ◆ ランサムウェア被害の特徴
- ・ 令和6年上半期においても、被害は高水準で推移している。
- ・ 手口としては、データの暗号化のみならず、データを窃取した上、「対価を支払わなければ当該データを公開する」などと対価を要求する「二重恐喝」による被害が多くを占める。



- ◆ 警察庁が実施した全国でランサムウェア被害に遭った企業・団体等に対するアンケート調査回答の分析結果



※OSやアプリケーションは常に最新の状態にし、セキュリティソフトの導入をしましょう。
※バックアップはネットワークから物理的に切り離して保管しましょう。

サイバー攻撃の情勢

- ★ 当庁把握のサイバー攻撃手法について
令和5年に引き続き、ネットワーク機器の脆弱性を突く攻撃が活発化している。

当庁取扱い事案

- ★ 複数のウェブサイトの閲覧障害
2月、政府機関、自治体等が運営するウェブサイトにおいて閲覧障害が発生した。同じ頃、SNS上にハクティビストのものと思われる複数のアカウントから、それらの犯行をほのめかす投稿が確認された。

- ※ セキュリティ対策が不十分なネットワーク機器がサイバー攻撃に悪用されています。
- ※ 設定の見直しや保有機器のアップデートを行い、最新の状態を保ちましょう。

サイバー攻撃に注意！

家庭用ルーターのセキュリティ対策

- ルーターの管理画面パスワードが初期設定のままになっていませんか？
- 最新のファームウェアにアップデートされていますか？
- サポートが切れたルーターを使用していませんか？
- 見覚えのない設定変更がなされていませんか？

詳しくは中のページをCheck!

家庭用ルーターもセキュリティ対策を！

セキュリティの弱い家庭用ルーターがサイバー攻撃に悪用されています！

警視庁サイバー攻撃対策センター

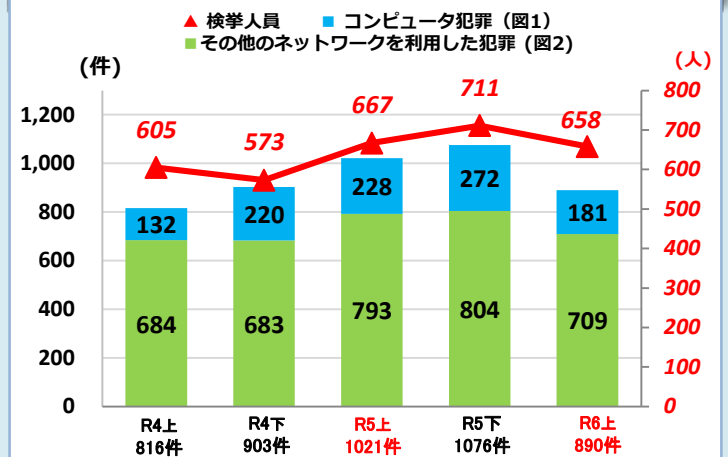
サイバー犯罪の検挙状況（都内）

- ◆ 検挙件数 890件
(前年同期比 - 131件)
- ◆ 検挙人員 658人
(前年同期比 - 9人)

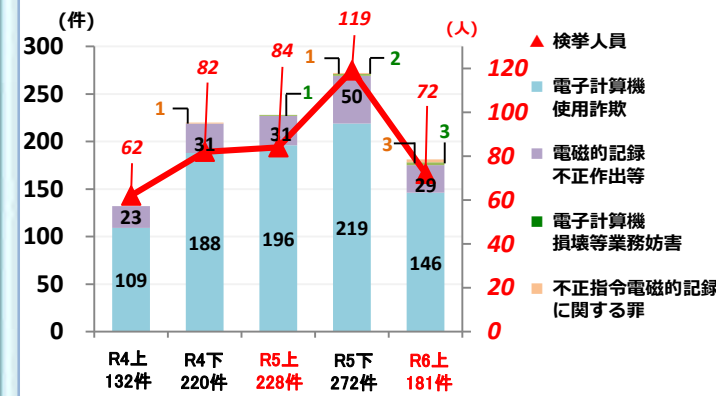
検挙件数のうち、コンピュータ犯罪の検挙件数は181件、検挙人員は72人、その他のネットワークを利用した犯罪の検挙件数は709件、検挙人員は586人であった。

※本統計の数値は、各所属からの報告に基づく手集計による。

サイバー犯罪の検挙件数及び検挙人員



コンピュータ犯罪の検挙件数及び検挙人員（図1）

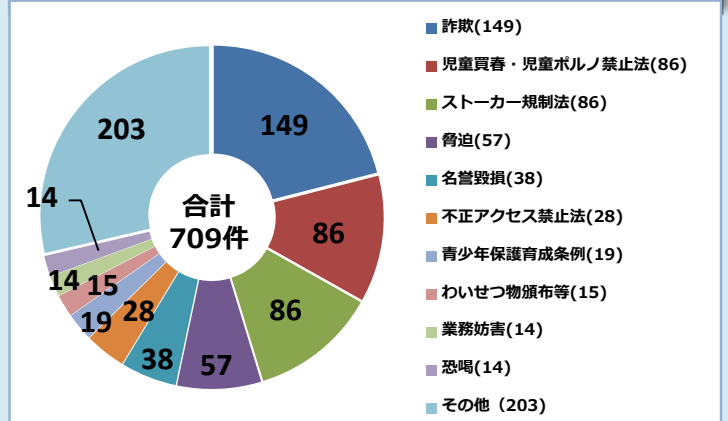


検挙事例

【生成AIを利用した不正指令電磁的記録作成事件】

5月、生成AIを利用して、電子計算機上のデータを上書きして破壊する機能を有するソースコードを作成した無職の男を不正指令電磁的記録に関する罪（不正指令電磁的記録作成等）で検挙した。

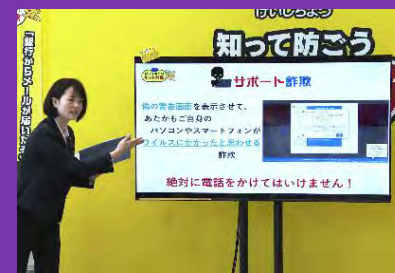
その他のネットワークを利用した犯罪の罪種別検挙件数の内訳（図2）



都民・企業等に向けた取組

都民に向けた取組

- ★ 著名人を起用した啓発映像を制作し、高齢者を含む幅広い世代がよく利用する商業施設において啓発リーフレット等を配布する街頭キャンペーンを実施した。



街頭キャンペーン

中小企業に向けた取組

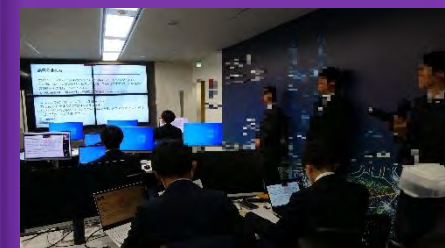
- ★ 中小企業のシステム担当者等を対象に、パソコンを操作しながらランサムウェアやフィッシング等の被害を体験できる実践型セミナーを実施した。



実践型セミナー

重要インフラ事業者等に向けた取組

- ★ 重要インフラ事業者や先端技術保有事業者等を対象とした共同対処訓練を実施するなど、サイバー攻撃に対する対処能力向上策を推進した。



共同対処訓練